

令和4年第3回錦江町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
池田行徳	令和4年産一番茶の状況について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年産の一番茶の価格と収穫量について。また、品質についてはどうであったか。 2. 販売価格の高い品種への改植は順調に行われているか。 3. 個人販売などで所得を向上させる取り組みは増えているのか。 4. 茶生産農家に対し、インゲンやカボチャなど、夏場の野菜の栽培を推進されてきたが、状況はどうかであるのか。 5. 品質向上のために生産者に向けて再度、堆肥づくりを行政主導で推進する考えはないか。また、堆肥センターにて肥料入り堆肥の製造は考えられないか。 	町 長
	道路の側溝の改善や安全対策について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町道の中で、幅員の狭い道路では、側溝の蓋をするなど、安全対策が必要な箇所がある。対策をどのように考えるか。 2. 神川新町自治会内の、ローソン裏の迫平線の側溝が小さくて、流れが悪く、夏場に蚊の発生など不都合が生じている。道路の改善など議会を通して要望が出されていたが、その後どのように検討されたのか。 3. 国道448号の新田平山水神から、ニジマス釣り場やそうめん流しへの間は道路の幅員が狭く、飼料車の往来もあることから、安全確保のために駐車場を含め、側溝に蓋をするなどの改善はできないか。 	町 長
久保勇太	広域観光に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ第7波が猛威を振るう中、3年ぶりの行動制限のない夏で観光地には多くの賑わいが戻りつつある。ウイズコロナにおける観光の在り方に関して、本町のみならず肝属、ひいては大隅半島全域において戦略を練り、コロナ禍で疲弊した地域活性化を図るべきと考える。 そのような中、大隅4市5町で出資をし、広域観光の振興を目的としたおおすみ観光未来会議が設立され5年目を迎えている。これまで、本町はどれだけの税金をおおすみ観光未来会議に投入し、本町に対して何がもたれされ、そしてその便益をどのように本町が理解し、活用・実践したのか。また、その効果をどのように捉えているのか。 	町 長

		<p>2. 観光は本町単体で成り立つのではなく、周辺の市町と連携し、マーケティングを行い効果的な周遊コースを設定し、ニーズに応じた各種パッケージやリゾートサービスを提供することが重要と考える。</p> <p>今後、ウィズコロナにおける観光の在り方に関して、周辺市町と具体的な協議を行っていくのか。</p> <p>3. 昨年9月議会で質問を行ったが、神川海岸一帯は百名山が同時に2つ見えるという絶好のパノラマを誇り、道の駅や神川地域活性化センターも隣接し、全国各地から本土最南端を目指すツーラーやドライバーが必ず通る絶好の立地であり、滞在型観光施設が整備されれば、年間40万人の流入観光客の中から一定数の利用者数が見込まれると考える。</p> <p>しかしながら、神川河口の南側は開発されておらず、全体として神川海岸全体の周遊性が損なわれているように感じる。他方、当流域は災害時における強靱化対策も望まれる地域であるため、国土強靱化事業と併せて遊歩道や臨海公園等を整備し、グランピングなどの滞在型観光施設を併設するといった『リゾートコースト神川』などといった総合開発を行う考えはないか。</p>	
<p>スポーツ振興に関して</p>		<p>1. 近年の急激な少子化は、町内の各学校におけるスポーツ少年団や部活動の存続を急速に脅かしつつあり、特に中学校における部活動においては、多くの部においてチームの定員割れの懸念が生じているか、既に定員割れでチームが組成できない状況にある。他方、子どもたちのニーズも多様化し、新たな部活動の設立要望もあると聞いている。</p> <p>そのような中、スポーツ庁より『運動部活動の地域移行に関する検討会議提言』がなされているが、本町としてはどのように対応していくのか。</p> <p>2. 提言の中には、地域における新たなスポーツ環境の在り方とその構築方法等に関して、地域の実情に応じて、実施主体として多様なスポーツ団体等（総合型地域スポーツクラブ等）の創設を推奨しているが、本町としての検討状況はどうなっているのか。</p> <p>3. 生まれ育った地域によらず、将来にわたりスポーツに継続して親しむことができる機会を確保していくことが子どもたちにとって何より重要である。他方、高齢化率50%に迫る本町においては、</p>	<p>教 育 長</p>

		<p>高齢者の方々の健康維持の観点から、無理のない範囲で体を動かすスポーツコミュニティ活動に参加いただくことが望ましいと考えられる。</p> <p>そのような観点を踏まえ、本町としては、どのようなスポーツクラブを立ち上げるのが望ましいと考えるか。</p>		
	<p>錦江町 まち・ひと・『MIRAI』創生協議会に関して</p>	<p>1. 錦江町 まち・ひと・『MIRAI』創生協議会は設立以来、多くの俊逸で先進的な錦江町『MIRAI』づくりプロジェクトに取り組み、神川地域活性化センターを中心に多くの活動実績を残してきている。これまでの協議会の役割、実績を町としてどのように評価しているか。</p> <p>2. プロジェクトの5つの柱に、「しごと」づくり、「なかま」づくり、「ひと」づくり、「新しい絆」づくり、それを支える「土台」づくりが謳われているが、それぞれの柱に則ったこれまでの事業効果はどのようなものであったか。</p> <p>また、毎年の協議会の予算措置や各プロジェクトの計画はどのように立案されており、協議会に係る監査はどのように行われているのか。</p> <p>3. 協議会がふるさと納税も担当するようになり、ふるさと納税基金も相当額に上っていると聞いている。当基金は今後どのように運用されるのか。</p> <p>また、その意思決定は誰がどのようにして行うのか。加えて、毎年のふるさと納税総額の5%が協議会の手数料として計上されているが、どのように活用されているのか。また、仮に今後ふるさと納税額が増加した場合、5%の枠は据え置かれるのか。錦江町の『MIRAI』を創生するためのビジョンを示されたい。</p>	町	長
久本晃	<p>ホームページ運営・管理について</p>	<p>1. 前回の一般質問でホームページリニューアルを行った事で改悪された現状を指摘した。改善すると答弁したにも関わらず、その後改善が一切見受けられないと感じる。改善に向けてどのような取り組みをしたか。</p> <p>2. 改善されない理由として人手不足・知識不足・取り組む姿勢の何が原因か。と質問したが挙げた全てが原因だと感じる。現状をどのように捉え、どう改善していくのか。</p> <p>3. 前回の質問の答弁で総務管理の元、今ある人材の中で善処する。とあったが現在の総務課にその能力もやる気もないと感じるが、今後はどのように善処していくのか。</p>	町	長

	空き家バンク・町営住宅の運営・管理について	空き家バンク・町営住宅の運営や管理はどうなっているか。 また、運営上での問題点やトラブル等はないか。	町	長
	指定管理について	1. 錦江町では指定管理をどのように捉え、管理を委託しているか。 2. 指定管理の管理体制はどうなっているか。また、現時点で問題点やトラブル等はないか。 3. 各指定管理事業者へ対して適切な相談体制や事業活動に対するフォローはどのような取組みを行っているか。	町	長
川越裕子	全国学力テストの本町の結果について	本年4月に小学6年生と中学3年生を対象に全国学力テストが実施され、その結果が公表された。 1.本町の結果と改善点をどう分析したのか。 2.不登校の子ども達の学力支援は充分であるか。	教 育	長
	校内の施設や樹木の管理について	校内の古木やスポーツ施設の老朽化により、死亡者や負傷者の情報があった。 1.樹木の点検と今後の対応について 2.スポーツ施設や遊具の管理状況について 3.廃校の管理状況について	教 育	長
	旧保健センター等の対応について	1. 保健センターが交流センターに移転したため旧建物はそのまま放置されているが、今後の対応処分についてはどう考えているのか。 2. 老人福祉センターについても今後の対応が検討されているのか。(社協長が町長であることから合わせて質するものである)	町	長
落司道子	交通安全対策について	1. 町道山之口塩屋線は大根占小学校の児童の通学路としても利用されている。特に朝の登校時間帯にかけ、スピードを出して走行する車がみられるため、安全対策を求める声が保護者等より聞かれている。また、この件については、学校及びPTAより要望も出されていることから、関係機関も把握されていると認識しているところである。そこで、現在までにどういった対応がなされ、今後、対策を講じていく考えか。 2. 交通ルールやマナーを再確認し、守ることで、交通事故等を防ぐことにつながると考える。交通安全に対する意識を向上させる取組が必要と考えるがどうか。	教 育	長
			町	長
浪瀬亮祐	コロナ感染について	1. 8月25日現在で本町の総感染者数が572名となり大変な現状にあるが、小学生、中学生、年代別感染者数はどのようになっているか。 また、老人福祉施設入所者も多いと聞くがそこ	町	長

		<p>での感染者数は把握されているか。</p> <p>2. 感染者、濃厚接触者になると一定期間、外出もできず、欠勤せざるを得ないことになる。また、病院代等も出費となるが町民に町独自の支援は考えられないか。</p>		
	濃厚飼料について	濃厚飼料の高騰が続き畜産農家は大変な痛手を受けている。濃厚飼料の国内自給率10%の現状を他自治体とも連携し地域調達度を向上させる取組はどのようになっているか。	町	長
水口孝俊	木質バイオマス発電の再生可能エネルギーを活用した公共施設間の自己託送に関する実証実験について	<p>1. 昨年10月から今月までの1年間、町と京セラ株式会社、おおすみ半島スマートエネルギー株式会社との3社協定に基づき木質バイオマス施設で発電された余剰電力を本庁舎へ託送する実証実験が行われているが、どのような結果となったか。</p> <p>2. 今回の実証実験を踏まえ、10月以降に本格実施する考えはあるのか。</p>	町	長
	自治会からの要望、意見等について	<p>議会報告会がコロナ感染防止のため開催できず、委員会で担当議員を決め執行部につないでいる。結果等について自治会長さんなり、議会報（議会だより）で報告してある。その中には非常に困難と思われる用地交渉や予算を伴う課題がある。</p> <p>1. 執行部と議員と一歩踏み込み交渉なり、予算なり検討することはできないか。</p>	町	長
小吉昭弘	イヌマキの天敵「キオビエダシヤク」の集団防除の要請について	<p>1. 今県下で大発生しているキオビエダシヤクは本町でも高齢者家屋、空き家等で確実に広がりを見せ、緑のイヌマキが無残にも幼虫から食害され、茶色に枯れている実態がある。</p> <p>本町での現状をどう把握されているか。</p> <p>2. キオビエダシヤクは約2カ月で卵から成虫のサイクルを春から秋にかけて3, 4回繰り返す。そこで、個人である程度防除できても集団的に防除しないと効果が半減する。</p> <p>そこで、行政が音頭をとり、自治会、公民館単位での駆除の要請はできないか。また、駆除の実施団体には薬剤提供は考えられないか。</p>	町	長
	城元展望台の景観整備について	<p>この展望台は、大根占の水田、そして市街地、遠くに開聞岳、薩摩半島を一望できる錦江町No.1のビューポイントだと私は、確信している。</p> <p>ところが、現在は杉の大木が正面をふさぎ、左側は雑木が生い茂り、とてもビューポイントとして誇れるものではない。</p> <p>なぜ、景観が整備されないのか伺いたい。</p>	町	長